

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

高齢者軽症頭部外傷における臨床的に重要な外傷性脳損傷のリスク因子の検討

【目的】

本邦における高齢者頭部外傷は年々増加しています。また、単独頭部外傷において年齢は独立した転帰予測因子（その後の経過や結果を予測するために関連する因子）であり、高齢者頭部外傷の生命予後・機能予後はともに不良です。この研究では、高齢者軽症頭部外傷において、臨床的に重要な外傷性脳損傷（2泊以上の入院を要する、それが原因で死亡する、脳外科的治療介入を要する、気管挿管を要する）に該当する症例を早期に検出するためのリスク因子を明らかにすることを目的としています。

【対象】

2018年1月から2021年10月までに当院救急救命センターに頭部外傷で救急搬送された65歳以上の方

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、調査票へ入力します。入力したデータは当院内で、保管・解析されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、性別、既往歴、内服歴、来院前・退院時の日常生活動作、受傷場所、受傷から搬送までの時間、血圧、受傷以降の症状、診察所見、画像検査所見、入院後の経過、治療内容等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2023年3月31日まで

【研究代表者】

横浜市立市民病院 救急診療科 森 浩介

*この研究は横浜市立市民病院のみで行います

【研究責任者】

横浜市立市民病院 救急診療科 伊巻 尚平

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1

電話 045-316-4580（病院代表） 救急診療科 内山 真

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。